

# 中国におけるネットスラング研究

## —サブカルチャーファンコミュニティの視点から—

○李 思園 LI SIYUAN

**Keywords** : 中国、ネット用語、ファンコミュニティ、越境文化

### 1 目的

本研究の目的は.....

本研究では、中国におけるネットスラング（サブカルチャーネット言語）の検証を行った。アイドル応援文化やアニメの物語などを元ネタとし、日本語からの訳語として生まれた中国ネットスラングは、ウェブ上いかに変化し、そして広く浸透していく、また「役所言葉」と抵抗していたことを明らかにしたい。

### 2 方法

本研究の調査・分析方法は.....

中国の独特なインターネットの事情を踏まえ、主に四つの例を取り上げる。「ネットスラング」という事象の記述・観察に留まるのではなく、「ネットスラング」は能動的なファン文化のひとつであることを前提に論じている。インターネットの普及と「UGM」(User Generated Media)の繁盛を背景し、ファン同士のコミュニケーションの輪の中から考察する。

### 3 結果

調査・分析の結果.....

(1) 中国ネットスラングは多言語融合、脱規範、ユーモア、諷刺的な特徴としての言語行動である。(2) 日本のサブカルチャーから影響を受けているが、能動的な変容によって、中国サブカルチャーファンコミュニティ独特なコミュニケーションスタイルを生み出された。(3) ネットスラングにおけるマスメディア流行語（バズワード）との差異表現は権力に対抗的な場合もあることが指摘する。

### 4 結論

以上により、.....

研究から (1) ネットスラングはファンコミュニティから生み出された特有なコミュニケーション形式であり、解釈共同体の構築的な役割を果たした (2) ネットスラングとマスメディア流行語・「役所言葉」の対照を通じて、言葉の共有から一定の価値観を共有することが確認できる。

#### 【主要参考文献】

.....

Ito, Mizuko, Okabe Daisuke, & Tsuji Izumi edited (2012). *Fandom Unbound: Otaku Culture in a Connected World*. New Haven: Yale University Press

Han, Rongbin. (2018). *Contesting Cyberspace in China: Online Expression and Authoritarian Resilience*. New York: Columbia University Press

Jenkins, H., Ford, S., & Green, J. (2013). *Spreadable media: Creating value and meaning in a net-worked culture*. New York: NYU Press.